STUDENT LIFE

週刊NY生活・アメリカの学校紹介と学生ライフのページ

授業で町探検中のNJ日本人学校の児童たち

どきどき町をたんけん

NJ日本人学校

1、2年生児童が学習

ニュージャージー日本人学校（本荘真校長）では、6月5日（金）に初等部1・2年生の児童が生活科の学習でリッジウッド（Ridgewood）へ町探検にでかけた。

今回の町探検は、リッジウッドの街並みや公共施設、店舗などを見学し、日本との違いを発見しながら、自分たちが暮らすアメリカ社会への理解を深めることを目的として実施された。また、学年を超えて協力しながら活動することで、責任をもって行動する力や、公共の場でのマナーを身に付けることもねらいとしている。

町探検に向けて、子どもたちは何日も前から準備を重ねてきた。ESL（英語）の時間には、郵便局で切手を購入する場面を想定し、繰り返し練習した。また、教室では買い物ごっこを行い、代金の支払い方やお釣りの受け取り方について学びながら、当日への期待を高めていった。当日、郵便局では事前に書いた日本の家族への手紙に貼る切手を、自分の力で購入した。練習してきた英語を使いながら切手を買い、ポストへ投函すると、「いつ届くかな」と笑顔を見せる姿が見られた。

Jマートでの買い物体験では、持参したお小遣いの中で買える商品を考えながら選び、自分で支払いを行った。キャッシュレス化が進む現代では、子どもたちが現金を使い、お釣りを受け取る経験は決して多くない。実際の店舗で財布からお金を出し、店員とのやり取りを通して買い物をする体験は、社会の仕組みやお金の働きを実感する貴重な学びとなった。

今回の町探検を通して、児童たちは地域で働く人々や公共施設の役割に目を向けるとともに、自分たちが社会を支える多くの人々に支えられて生活していることを学んだ。実際の体験を通して得た学びは、アメリカ社会への理解を深めるとともに、社会の一員としての自覚を育む貴重な機会となった。

ケネディ・インターナショナルスクール

発表会と卒業式 学習成果と成長

ケネディ・インターナショナルスクール（学長：Pierre-Ludovic Perrot）では、6月15日から3日間にわたり、PK3から5年生までの生徒たちによる「ケネディ・アーツ・ショーケース（発表会）」が開催された。

今年度は「Gurdian of the Earth」をテーマに、各学年ごとに音楽発表やパフォーマンスを披露。子どもたちは、日頃の学習の成果や豊かな創造性を発揮し、舞台上で自信に満ちた姿を見せた。

プリスクールの子供たちは協力して3か国語による歌を発表し、子どもたちの言語能力の成長とクラスの強い一体感が感じられる素晴らしいステージとなった。

また15日にはキンダーガーテンの卒業式も執り行われた。ガウンと卒業帽を身にまとった子どもたちが舞台に並び、一人ひとりが誇らしげな表情で校長から修了証書を受け取った。

学びと成長、そして達成を祝う喜びに満ちた思い出深い式典となった。

プリンストン日本語学校 日本語継承語部でスピーチコンテスト

プリンストン日本語学校、日本語継承語部（市原理瑠　日本語継承語部部長）では6月14日、JASLコース生徒28名によるスピーチコンテストが開催された。

JASLコースは日本語を外国語として教えるコースで、小学1年生から8年生までの児童生徒が毎週日曜日、日本語と日本文化を学んでいる。今年度は年齢・日本語レベルを元に4クラスが開講され、それぞれが日頃の学習成果を存分に発揮し、自身の思いを堂々と発表した。

JASL1は「私のたからもの」をテーマに発表。お気に入りの人形やぬいぐるみ、手作りの粘土細工などを紹介する中、「家族が宝物」と語る児童もおり、会場は温かな拍手に包まれた。続くJASL2は「私の行きたいところ」を紹介。各地の魅力がテーマのクイズを交えながら発表し、日本への深い関心を自分の言葉で力強く伝えた。

JASL3による「宝くじに当たったら」というテーマでは、「ロケットの実験室を作って宇宙を見てみたい」「日本にいる友達や家族に会いに行きたい」といった、スケールの大きな夢や家族を思う気持ちが語られた。最後に、JASL4は「大きくなったら何になりたい」をテーマに、各自が将来の夢について発表。

「本を通して人を楽しくしてあげられる作家になりたい」「父のような、困っている人を法律で守る弁護士になりたい」など、自らの志を語る姿に、会場全体が深く聞き入っていた。全スピーチ終了後に優秀賞、特別賞が発表され、最優秀賞には10年間同校に幼稚部より皆勤で通った尾崎聡士さんが輝いた。

続いて、国連国際学校主催の俳句コンテストの入賞者発表が行われた。世界各国から応募された1000句を超える作品の中から、同校のフィッツジェラルド美幸さんと顧家端さんが見事小学生部門で2位と3位に選ばれた。

最後にJASLコースの修了式が執り行われ、2名の生徒が晴れて卒業を迎えた。日々の学びや活動に真摯に取り組み、充実した時間を過ごしてきた卒業生たちは、自信に満ちた表情で門出の日を迎えた。保護者や教職員が見守る中、会場は再び大きな拍手に包まれた。

パソコン修理
ご相談下さい
Atomパソコン修理サービス
Tel (212) 213-6069　週刊NY生活事務所内

みらい塾
AI搭載デジタル教材
・反復学習で理解を定着
・日本への帰国準備はこれで万全!
www.miray109.com

ニュージャージー補習授業校
Japanese Weekend School NJ
（幼児部、初等部、中等部、高等部）
新入生募集中
（2期8/15～）
お問い合わせ
ニュージャージー補習校事務所
火～金　9am - 5pm
Tel: (201) 585-0555　Email: njws@jwsnj.org
土曜校舎
Paramus Catholic High School
スクールバス有
West NY Line・Summit Line
詳細はホームページをご覧ください。www.jwsnj.org

The Japanese School of New York, Greenwich Japanese School
ニューヨーク日本人学校
初等部・中等部・特別支援学級
文部科学省派遣教員による、
一人一人を大切にじだきめ細かな指導をします。
過去3年間の高校入試合格実績（一部抜粋・順不同）
国立高校：筑波大学附属高等学校／東京学芸大学附属高等学校
公立高校：東京都立　日比谷高等学校／東京都立　西高等学校
私立高校：青山学院高等部／市川高等学校／同志社国際高等学校／開成高等学校／慶応義塾高等学校／慶應義塾志木高等学校／慶應義塾湘南藤沢高等部／慶応義塾女子高等学校／宝仙学園高等学校／関西学院高等部／灘高等学校／早稲田実業学校高等部／早稲田大学高等学院／早稲田大学本庄高等学院／学習院女子高等科／東大寺学園高等学校／国際基督教大学高等学校／栄東高等学校／渋谷教育学園幕張高等学校／中央大学杉並高等学校／ラ・サール高等学校
☆日本語での教育の充実
聴いて、考えて、伝える力を伸ばしています！
☆英語教育の充実
生活に生きる実践的な英語を習得しています！
☆小中一貫教育の推進
思いやりの心をもつ素直な子供が育っています！
見学・入学　随時受付中　Tel: 203-629-9039
E-mail: gwjs@gwjs.org　www.gwjs.org

士道館
藝實學實
（じつがくじつげい）
福沢諭吉曰く、「実学を学び、空論に走るなかれ。」
実学とは、社会で役立つ真の学問・知識・技術（実藝）を指し、
『徳を養う』の徳とは、社会、人のために尽くすことを意味します。
剣道では、正しい剣の理法を学び、道徳的実践、人間的真実の追求、
それを実際に社会に役立たせることを”実学実藝”と言う。即ち人間形成。
書:故中西康範士
www.kendo-ny.org